

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/07/27

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.73	0.02
JPY/THB	0.2683	-0.0003
USD/JPY	136.91	0.22
EUR/THB	37.18	-0.34
EUR/USD	1.0117	-0.0103
USD/CNH	6.767	0.015
SGD/THB	26.43	-0.04
AUD/THB	25.48	-0.06
USD/INR	79.78	0.05
USD Index	107.19	0.71

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.298	-0.063
10Y (THB)	2.580	-0.031
5Y (USD)	2.904	0.024
10Y (USD)	2.807	0.011

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,717.7	-1.4
WTI (Oil)	94.98	-1.72
Copper	7,536.5	57.5

Stock

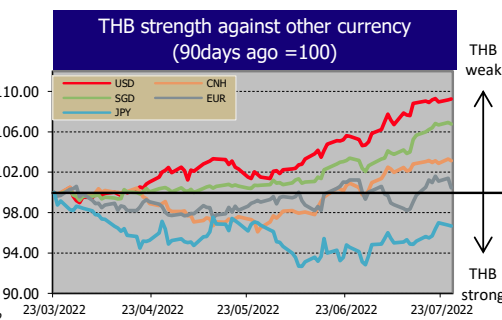
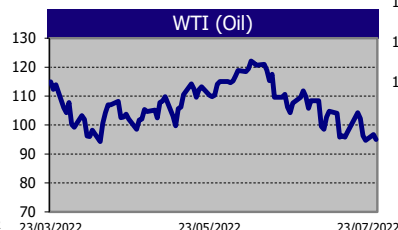
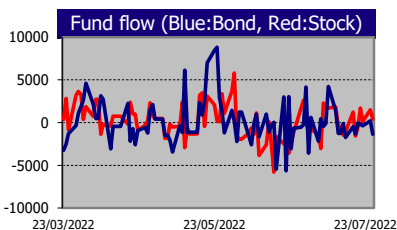
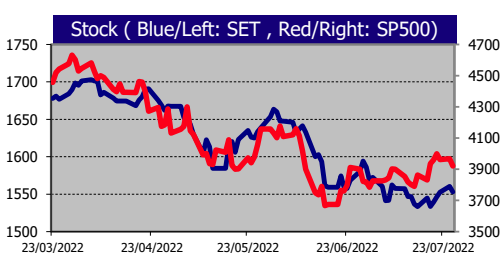
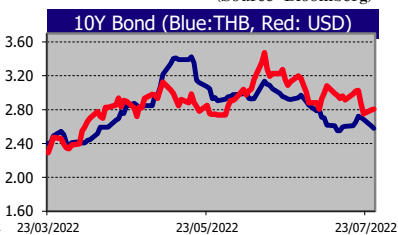
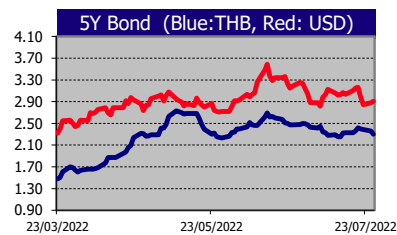
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,553.18	-7.13
NIKKEI (JP)	27,655.21	-44.04
DOW (US)	31,761.54	-228.50
S&P500 (US)	3,921.05	-45.79
SHCOMP (CN)	3,277.44	27.05
DAX(GER)	13,096.93	-113.39

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	411	-1084.0
Bond net flow	(1,357)	-1553.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは36パーツ後半で取引を開始。アーコム財務大臣がパーツが下半期に対ドルで上昇する見通しで2022年の対ドル平均レートは34.8と予想している旨コメントしたことに反応し、日中には36パーツ半ばの同日安値を示現。その後はバンコク時間終盤に下げ幅を縮小、海外時間では欧州のガスパイプラインに問題との報道や取引終盤の米金利上昇を受けて底堅く推移。36.73と小幅パーツ安で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は136円半ばで取引を開始。朝方は日経平均の下げ幅に伴って136円前半まで下押しされたが、その後日経平均が下げ幅を縮小する動きにドル円も136円半ばまで戻した。海外時間では露政府からガスパイプラインに問題発生とのヘッドラインが流れ、欧州債主導で米債金利も低下すると再び136円前半に下落するも、米金利がNY時間終盤にかけ上昇したためドル円は136.91レベルで終えた。

Bangkok Dealer's Eye

タイではこれから連休となる中、今晚注目のFOMCを控えています。今月13日に発表されたCPIが予想比強く、一時100bpの利上げもありうるかとの動きがありました。FOMCメンバーからは75bpが望ましいとのコメントが出たりセンチメント系指標の弱さが目立つようになっていることから75bpの利上げが市場コンセンサスとなっています。リセッション懸念が拡大していることから9月以降の利上げペースや、どのタイミングで利上げを休止するかを期待する意見も聞かれますが、中間選挙を控えている中でバイデン政権も最重要課題としているインフレ対応の手を緩めることは難しいと考えられ今回もまだタカ派維持となるかと考えます。ただ、足許コモディティ価格も低下してきていることから環境認識に変化があるかどうか注目したいところです。(塩谷)